



伝統・文化
芸術

Tradition, Culture & Art

「勇壮、華麗、まさに動く芸術」
熱き思いで、脈々と未来へ受け継がれる
伝統文化と心意気

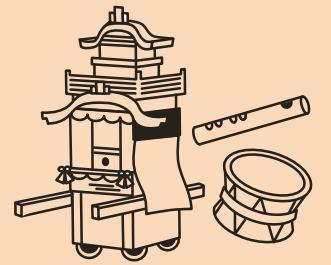
Epic, Splendid, Moving Art
Passionately passing down traditional culture and spirit to posterity.

4月、各地区の神社では、今年の豊作を祈る春祭りが行われ、勇壮な山車の曳き回しやお囃子、三番叟などが奉納されます。夜には山車に提灯を付け幻想的な宵宮が行われます。

細かく精巧な彫刻、華麗な水引に彩られたまさに動く芸術です。

古くは、この地方の山車を手掛けた宮大工を輩出した阿久比町。伝統文化は、子どもたちへ、そして未来へと、脈々と受け継がれています。

In April, spring festivals are held at shrines in each district to pray for a bountiful harvest. Grand floats are pulled around while musical performances and traditional sanbaso dance are offered to the gods. Lanterns decorate the floats at night while a fantastic evening gata called Yomiya takes place.
The floats are a moving art form adorned with intricate carvings and stunning paper decorations. In the past, Agui produced skilled shrine carpenters who crafted the region's floats. The traditional culture is passed down to the younger generation, ensuring it will continue.



阿久比虫供養
「平安時代から約900年続く
米どころ阿久比で受け継がれる民俗信仰行事」

農作業で犠牲になった田畑の虫を供養するために念仏を行ったことが始まりとされ、平安時代の終わりころから阿久比でも行われるようになった民俗信仰行事で、約900年の歴史があります。虫供養行事は現在、町内の12地区が1年交代で当番を受け持ち、寒干しや土用干しを行いながら、虫供養当日を迎えます。当日は、導師の先導で同行衆による「百万遍念仏」が唱和されます。この地に住む人々が「五穀豊穡への感謝と犠牲になった虫への供養の心を忘れない」と脈々と受け継がれてきた行事です。



於大の方
「乱世の世を強く生き抜いた
家康の生母 ゆかりの地」

徳川家康の生母「於大の方」は、岡崎城主の松平広忠に嫁ぎ竹千代(後の家康)を産みました。その後、政略的に離別させられ、阿久比の坂部城主 久松俊勝に再嫁します。(坂部城は、織田信長の家臣の手勢により焼失。現在は城山公園となっています。) 家康に対しては音信を絶やさず、少年期の家康の心の支えとなったといわれています。阿久比の地で15年間を過ごし、没後には坂部の洞雲院に遺髪が分納されました。



幻の花“花かつみ”

古くから多くの歌人に詠まれ、一時は絶滅したともいわれた幻の花“花かつみ”。“於大の方”がその“勝つ”という名前に徳川家康の武運長久を願って、仏前に捧げたという伝説も残っています。6月、町内の草木地区にある花かつみ園では、色鮮やかな紫色の花を咲かせます。

Feature

「阿久比」のルーツ

私たちのまち「阿久比町」。町外の方からは「あくび」などと呼ばれることもしばしば。どういう意味?由来は?とよく聞かれるのですが、残念ながら詳しいことは分かっていません。ただ、奈良の藤原京(西暦694~710年)から出土した木簡には、すでに「知多評(後の知多郡)阿具比」と書かれた史料が発見されていることから、少なくとも1300年以上は親しまれてきた名前のようなのです。この辺りは、江戸時代から「英比谷16ヶ村」と言われ、まちの中央を流れる阿久比川の山裾に点々と集落を造ってきました。明治時代に入ると何度かの合併を経て、明治39年「阿久比村」へ。その後、昭和28年1月1日の町制施行へと歩みを続けます。



広がる文化芸術
笑顔の輪

あらゆる世代が文化芸術活動に触れられる取り組みを行っています。見ているだけではもったいない。自らも参加し・体験する。人と人のつながりで、笑顔の輪がどんどん大きくなっています。



憩いのひとときをあなたに「ロビーコンサート」
庁舎と音楽にもっと親しんでもらおうと、役場ロビーで定期的開催されるミニコンサート。町内在住の音楽家や音楽サークルなどが出演します。



子どもたちのための音楽会「音楽だーいすき」
町民活動団体が企画する音楽会。小学校とアグピアホールを巡回して、皆さんに素敵な音色を届けます。



夏の夜 親子で楽しめる「野外音楽会」
夏休みに役場芝生広場で行われ、町民楽団「阿久比吹奏楽団」の演奏をはじめ、子どもたちによる“チャダグンス”などが披露される人気イベントです。